奈良県の地震

【奈良県の地震活動図】
震央分布図と断面図
【奈良県地震概況】
【奈良県で震度１以上を観測した地震の一覧】
【奈良県で震度１以上を観測した地震の震度分布図】
【地震一口メモ】
津波からの避難について

「奈良県の地震」は、奈良地方気象台における地震調査の一環として県内の地震活動状況を的確に把握し、きめ細かい防災対策に資するため 1989 年１月より月１回発行しています。「奈良県の地震」は、上記の項目で構成し、適宜地震解説資料や用語解説等を掲載します。

※本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS） の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

※震度データは、気象庁の震度計の観測データに併せて地方公共団体、及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものを掲載しています。

※この資料の震源要素及び震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。

奈良地方気象台
2024 年６月

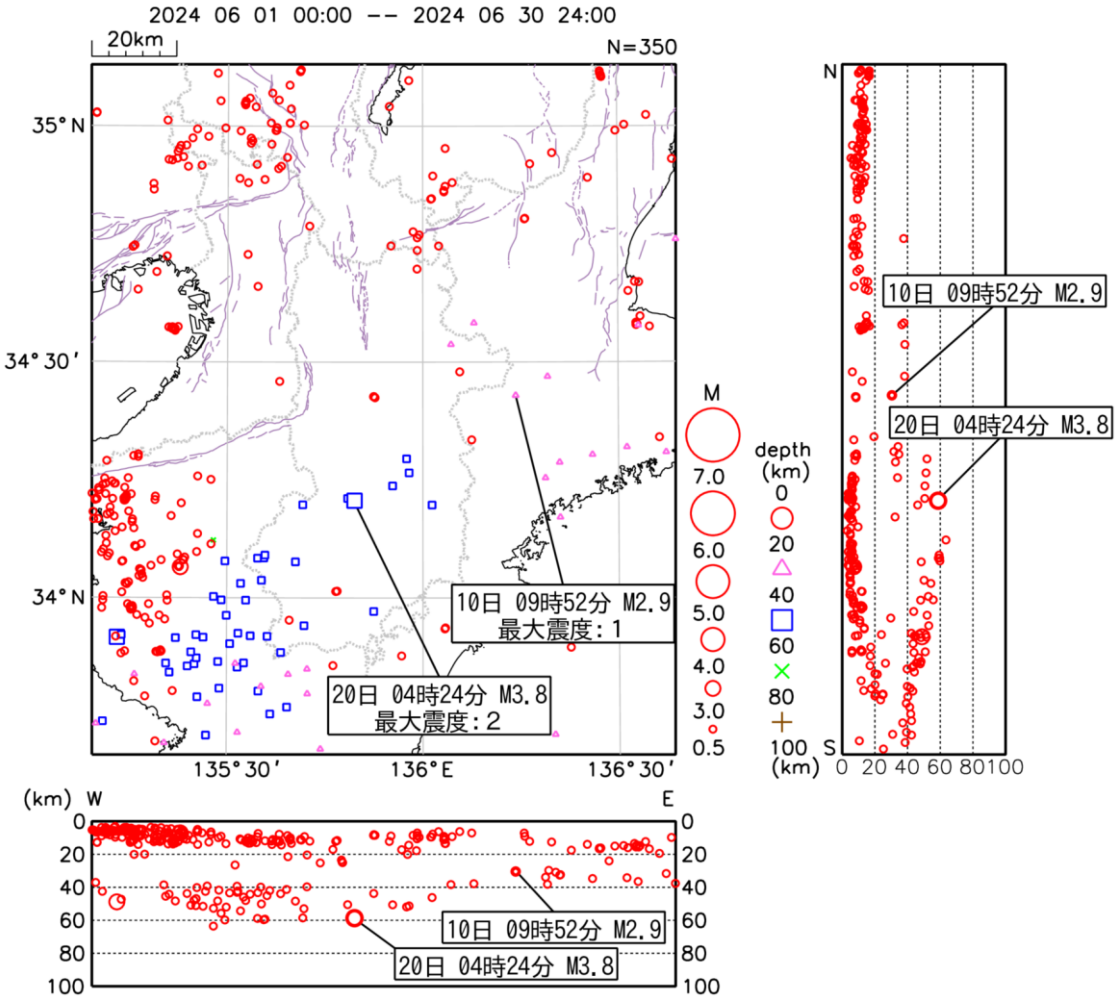
本誌の過去分は奈良地方気象台ホームページでご覧いただけます。
URL：https://www.data.jma.go.jp/nara/jisin/jisin.html

【奈良県の地震活動図】

震央分布図と断面図

震央分布図（左上）は、地震が発生した場所を地図上に表し、記号の大きさで地震の規模（マグニチュード、M とも表記）と記号の種類で震源の深さを表しています。また、紫色の線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯を表しています。南北方向の断面図（右上）と、東西方向の断面図（左下）で地震の垂直分布を表し、これらにより地震の発生状況と規模が把握しやすくなります。

図中の吹き出しは、奈良県内で震度１以上を観測した地震を示しており、地震の発生日時や規模などを記載しています。なお、最大震度は奈良県内とは限りません。



【奈良県地震概況】

３日 06 時 31 分 石川県能登地方の地震（最大震度５強、深さ 14km、M6.0：震央分布図範囲外）により、奈良県内では奈良市、大和高田市、大和郡山市、御所市、三宅町、田原本町、上牧町、広陵町で震度１を観測しました。

10 日 09 時 52 分 三重県中部の地震（最大震度１、深さ 30km、M2.9）により、奈良県内では御杖村、吉野町で震度１を観測しました。

20 日 04 時 24 分 奈良県の地震（最大震度２、深さ 59km、M3.8）により、奈良県内では宇陀市で震度２を観測したほか、９市町村で震度１を観測しました。

20 日 22 時 23 分 三河湾の地震（最大震度３、深さ 35km、M4.4：震央分布図範囲外）により、奈良県内では高取町、宇陀市で震度１を観測しました。

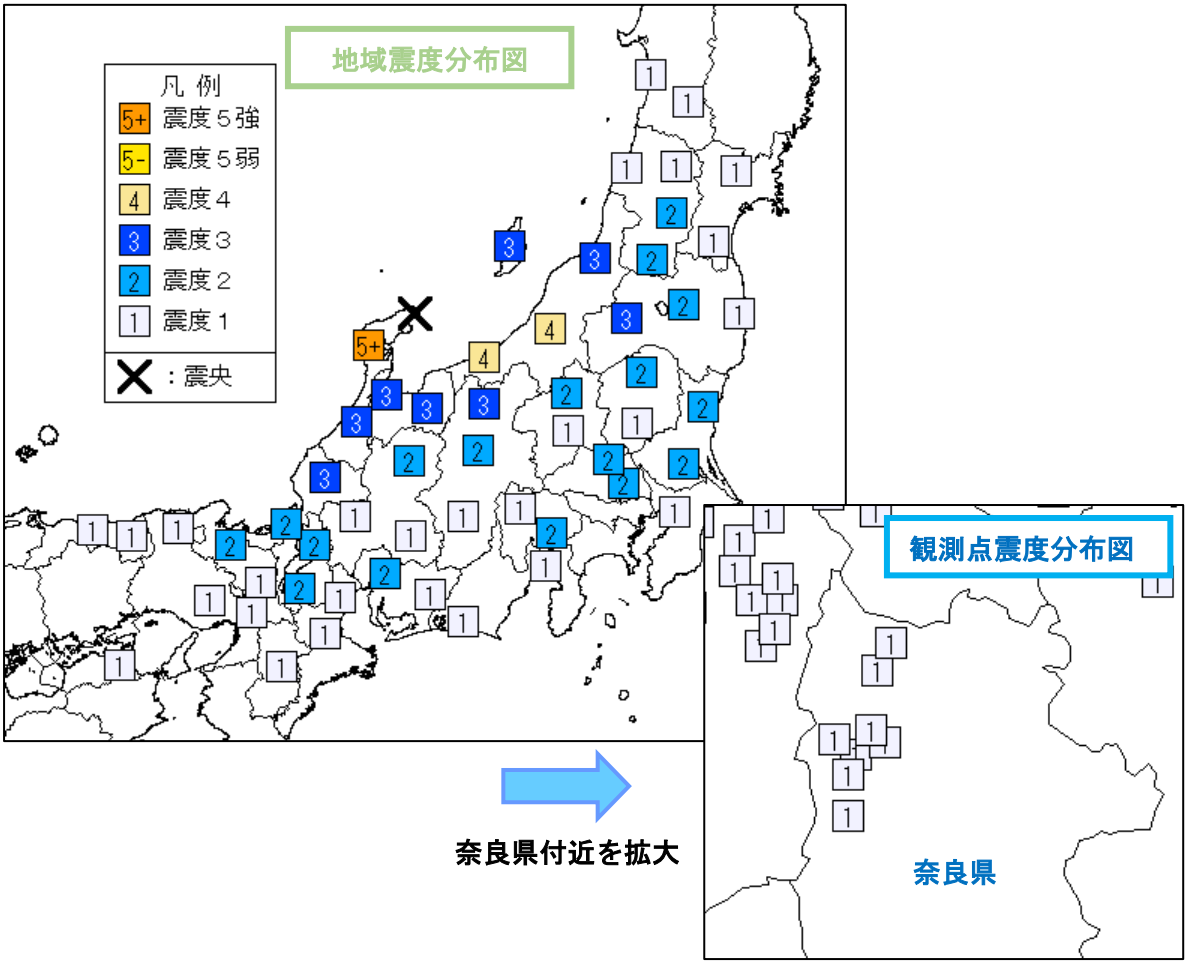
【奈良県で震度１以上を観測した地震の一覧】

震源時(年月日時分)	震央地名	北緯	東経	深さ(km)	M
各地の震度（奈良県内のみ記載）					
2024 年 06 月 03 日 06 時 31 分	石川県能登地方	37°28.0'N	137°18.1'E	14km	M6.0
2024 年 06 月 03 日 06 時 33 分	石川県能登地方	37°27.4'N	137°20.3'E	15km	M3.4
震度 1： 奈良市二条大路南＊,大和高田市大中＊,大和郡山市北郡山町＊,御所市役所＊ 三宅町伴堂＊,田原本町役場＊,上牧町上牧＊,広陵町南郷＊					
2024 年 06 月 10 日 09 時 52 分	三重県中部	34°25.7'N	136°14.2'E	30km	M2.9
震度 1： 御杖村菅野＊,吉野町上市＊					
2024 年 06 月 20 日 04 時 24 分	奈良県	34°12.3'N	135°49.5'E	59km	M3.8
震度 2： 宇陀市大宇陀迫間＊					
震度 1： 奈良市月ヶ瀬尾山＊,天理市川原城町＊,桜井市初瀬,山添村大西＊,御杖村菅野＊ 吉野町上市＊,天川村洞川,天川村沢谷＊,十津川村小原＊,下北山村寺垣内＊ 宇陀市菟田野松井＊,宇陀市榛原下井足＊					
2024 年 06 月 20 日 22 時 23 分	三河湾	34°45.8'N	137°14.9'E	35km	M4.4
震度 1： 高取町観覚寺＊,宇陀市大宇陀迫間＊					

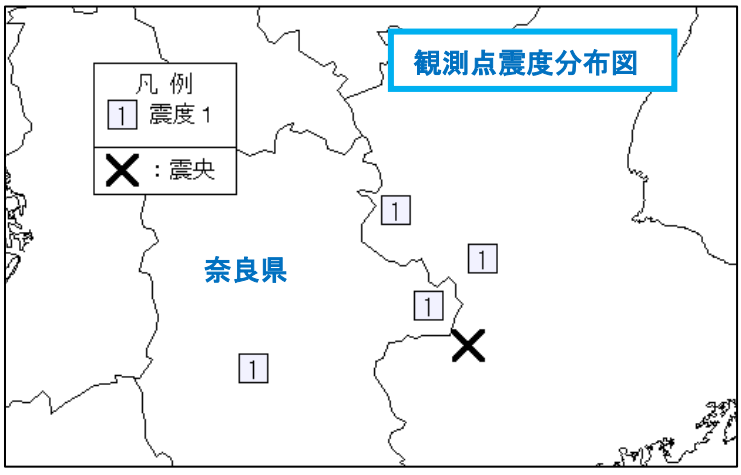
注）複数の地震がほぼ同時刻に発生し震度の分離ができないため震源を複数記載しています
＊印は地方公共団体等の震度観測点です

【奈良県で震度１以上を観測した地震の震度分布図】

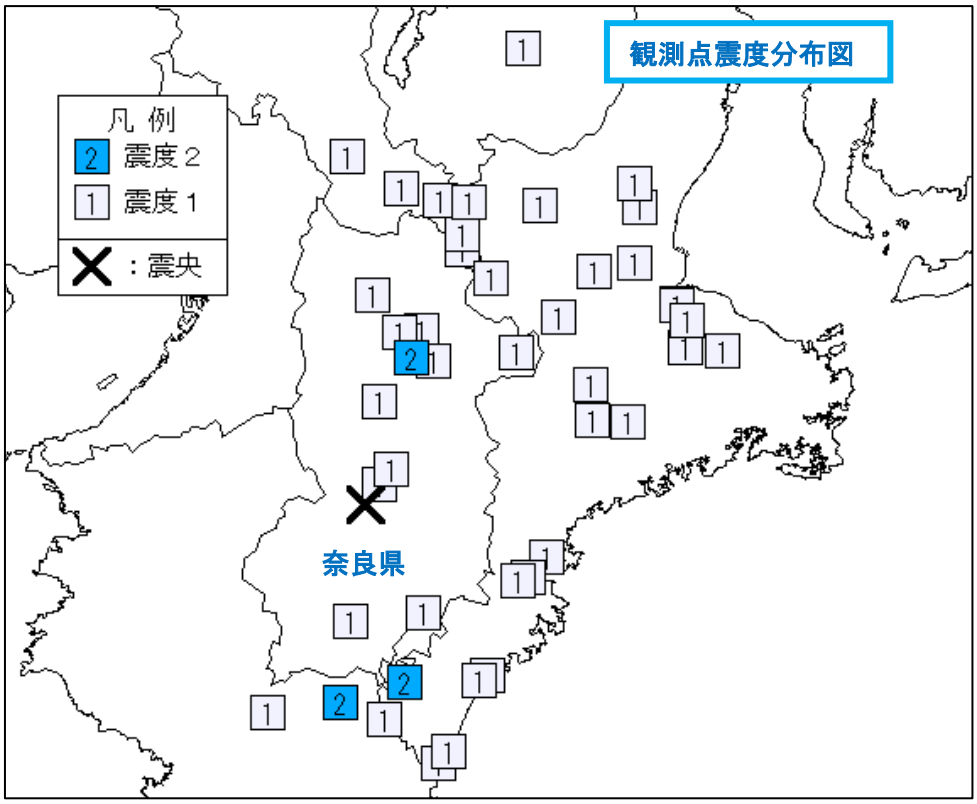
2024 年 06 月 03 日 06 時 31 分　石川県能登地方 37°28.0’N 137°18.1’E 14km M6.0
注）複数の地震がほぼ同時刻に発生し、震度の分離ができないため、上記は最大規模の震源を記載



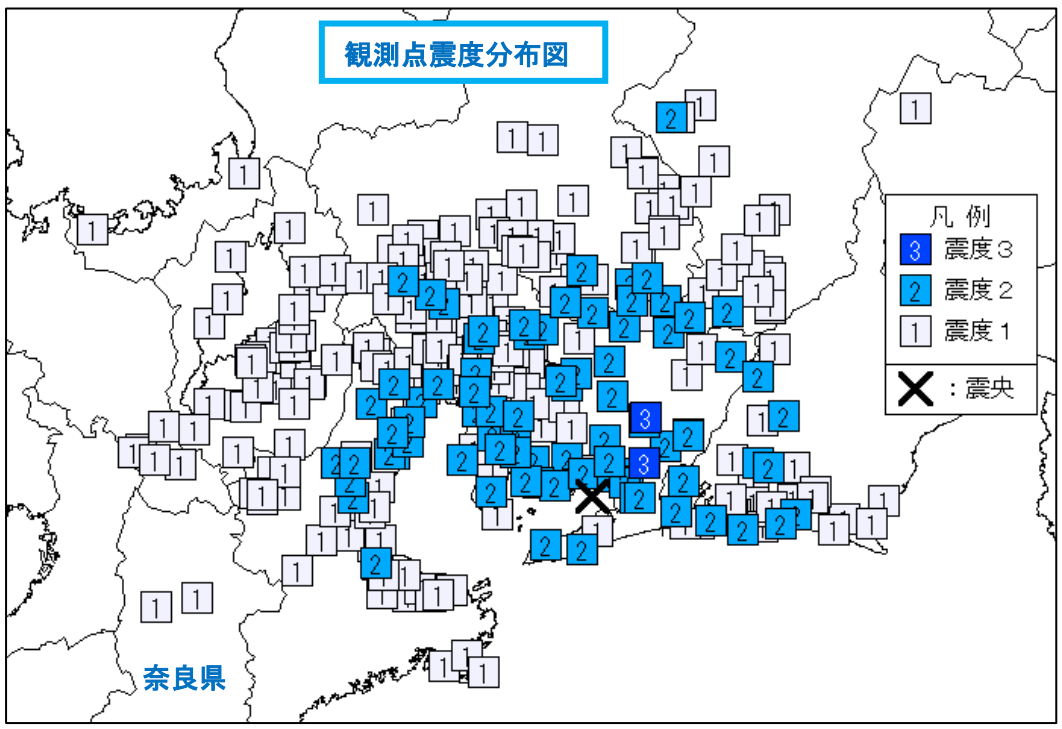
2024 年 06 月 10 日 09 時 52 分　三重県中部　34°25.7’N　136°14.2’E　30km　M2.9



2024年06月20日04時24分　奈良県　　34°12.3'N　135°49.5'E　59km　M3.8



2024年06月20日22時23分　三河湾　　34°45.8'N　137°14.9'E　35km　M4.4



【地震一口メモ】
～津波からの避難について～

これから暑い日が多くなり、奈良県にお住まいの方もレジャーや旅行で海の近くに行く機会が多くなると思いますので、津波から命を守る行動について紹介します。

海の近くに行く計画を立てた際は、レジャーや旅行先の自治体が公開している「津波ハザードマップ」で津波に注意が必要な場所であるか、「津波避難場所」や「津波避難ビル」が近くにあるかを確認するようにしましょう。

海の近くで強い揺れを感じた時、または弱くても長い時間ゆっくりとした揺れを感じた時、津波警報等を見聞きした時は、直ちに津波避難場所や「より高いところ」を目指して津波から避難するようにしましょう。

津波警報等を知る手段として、ラジオ、テレビ、スマートフォン、サイレン、津波フラッグなどがあります。海の近くにいる時は、どの手段で津波警報等を知ることができるか意識しておく必要があります。

気象庁リーフレット「津波防災」

津波はとても速いので、津波を見てからの避難では間に合いません。また、避難する際、車を利用すると渋滞などにより円滑に避難できない恐れがありますので、車を使わず、できるだけ早く海岸から離れて、より高台へ避難しましょう。

津波は繰り返し襲ってきて、あとから来る津波の方が高くなることがあります。避難後は、最新の情報を確認し、津波警報等が出ている間は避難を続けてください。

右の二次元コードから気象庁ホームページの「『津波フラッグ』をおぼえよう!!」へアクセスすることができます。津波フラッグや津波からの避難を漫画でわかりやすく説明しています。